

平成29年度 第2回 三重労働局公共調達監視委員会議事録概要

平成29年12月5日(火)

津第二地方合同庁舎 地下1階 共用会議室

1、あいさつ

総務部長あいさつ

2、契約案件の審議等

・平成29年度第2回公共調達審査会審議結果報告

開催日 : 平成29年11月14日(火)

開催場所 : 津第二地方合同庁舎 地下1階共用会議室

審査対象期間 : 平成29年4月1日から平成29年8月31日まで

審査対象契約案件及び審査案件 : 審査対象契約案件58件中、審査案件33件

審査結果 : 全ての案件において適正

・監視委員会抽出報告

公共工事の競争入札及び随意契約については該当契約案件なし。物品・役務等の競争入札13件、物品・役務等の随意契約2件、合計15件を抽出した。

・契約案件審議

整理番号1 『平成29年度津第二地方合同庁舎及び津公共職業安定所・三重障害者職業センター合築庁舎清掃等業務委託契約』

会計 : 昨年度までは津第二地方合同庁舎と津ハローワーク・障害者職業センターの合築庁舎を分けて調達していましたが、今年度より同一調達案件としました。

委員 : 前年の契約先は？

会計 : それぞれ昨年と同様〇〇〇です。

委員 : 同一業務を一つにまとめて効率化を図った点では非常に良いが、契約金額はおさえられたのか？

会計 : 毎年最低賃金の関係で人権費が上がっており、結果として、契約金額は上がりました。

委員 : 上がり加減が大きいような気がする。契約金額を抑える意図でまとめたのに、結果としてそうっていない。今後は予定価格の設定の仕方を工夫するなど、手法の中で検討する必要があると思われる。

会計 : わかりました。

整理番号2 『平成29年度津第二地方合同庁舎設備維持管理業務委託契約』

委員 : 入札状況で、予定価格の範囲におさまっているのは一者だけである。あまり予定価格を低くするのはどうか。

委員 : 昨年と同じ業者が同じ金額で入札している。この方法であれば、ずっと同じ業者に

なるという心配もある。業務上専門性は必要なのか。

会計： そういうことはない。

委員： 人件費が上がっていくなかで、昨年と同じ金額は企業努力かもしれないが、説明がしづらい。同じ業者が続くのはどうか。

会計： 企業努力で金額を抑えてもらっており、問題ないと思われれます。

整理番号3『平成29年度津公共職業安定所、三重障害者職業センター合築庁舎設備維持管理業務委託契約』

委員： 「入札状況書」で〇〇〇が辞退している理由は何か？

会計： 間に合わなかったことと、仕様書の中にし尿浄化槽保守点検業務が合築庁舎にあり、「三重県知事に浄化槽保守点検業務の登録を行っていること」とあり、要件に合わず、一者応札となりました。来年度から、整理番号2、3は合わせて、かつ、この用務のみはずし別で調達することを検討しています。

委員： 浄化槽のみにした場合でも同じ業者にならないのか。

会計： 地元の業者がたくさん三重県知事の登録を行っており、入札効果は出てくると思われれます。

整理番号4『平成29年度リコー製電子複写機の保守並びに消耗品の供給業務委託契約』

委員： 単価表で機種が同じであるのに単価が違うのはなぜか。使用頻度によって違うのは理解できるが、あまりにも違う。

会計： 購入の時期をベースにそのままの単価となっています。

委員： 毎年毎年購入しているので、ずっとその金額が維持されてしまっている。

会計： 過去の入札実績をもとに予定価格をたてているので、問題ないと思われれます。

整理番号5『平成29年度若年者地域連携事業委託契約』

委員： 出口監査はするのか？余れば戻してもらおうが、支出が増えても追加で支払はないのか？

会計： 精算の監査は行っています。また、追加での支払はありません。

委員： 本当にこの業務に関係した支出に限定されているかどうかという観点から監査を行う必要がある。

会計： わかりました。

整理番号6『平成29年度高齢者スキルアップ・就職促進事業委託契約』

委員： 前年もあった事業か？また、前年と同じ業者か？

会計： 名称が変わっているが、事業内容はほぼ同じです。前年と同じ業者です。

委員： 委託事業は受けてが少ないので、1者入札は仕方がないが、出口監査をしっかりとるしかない。委託事業対象経費の中で管理費が委託費全体に占める割合を3割以内にすることとあるのは？

会計： 厚生労働省の委託要綱によるものです。

整理番号7『平成29年度津第二地方合同庁舎及び津公共職業安定所・三重障害者職業センター合築庁舎で使用する電力の供給単価契約』

整理番号8『平成29年度四日市、伊勢、伊賀公共職業安定所、四日市労働基準監督署及び伊賀上野地方合同庁舎で使用する電力の供給単価契約』

委員： 整理番号8の案件とまとめることはできなかったのか。

会計： 整理番号7は前年度まで別々だった津第二地方合同庁舎と、津公共職業安定所・三重障害者職業センター合築庁舎をまとめました。整理番号8も同様に、四日市・伊勢・伊賀所・四日市署と、伊賀上野地方合同庁舎をまとめました。

委員： 昨年度まで4本だったのを今年は2本にまとめたというイメージか。そうすると、それを1本にということは可能か。

会計： 1本にするのは不可能ではありませんが、契約金額が1000万円を超えてきますので、本省の公共調達委員会に協議する必要があります。平成30年度は時期的に間に合わず、2本で契約予定です。

委員： まとめたことによって、単価は下がったのか。

会計： 若干下がりました。契約業者も平成28年度と29年度で変わっており、参加業者も平成28年度2者が29年度5者となっています。

整理番号9『平成29年度訓練受講希望者等に対するジョブ・カード作成支援推進事業委託契約』

委員： 前年度と同じ業者か。

会計： はい。

委員： 委託費の計上基準や、経費単価はどのように決められるのか？

会計： 経費単価は本省から示されています。事業の中で三重局として必要な回数等で変わってきます。

委員： 高く人件費を出した場合は自己負担になるということか。

会計： 契約範囲外であれば持ち出しになります。契約時に管理費と事業費の区割りがあり、その間の流用は認められていません。契約前に受託業者は事業の実施計画書を提出します。その中で区分けが決まっており、その区分けで処理するので、超えた部分は自前になります。

委員： 出口監査をしっかりとお願いしたい。

会計： わかりました。

整理番号10『平成29年度事務用品等単価契約』

委員： 前年度と同じ業者か。

会計： はい。

委員： このリストにあるものは、全てこの業者で購入するのか。

会計： そうです。2か月に1度取りまとめて注文します。

委員： リスト以外の物が必要な場合は？

会計： 見積をとって一番安価なところから調達します。

委員： 2か月の間に在庫切れになることはないか？

会計： 今のところありません。

委員： 生産中止や、新商品が出たなどでリストが見直しされることはあるのか？

会計： 年度の途中で契約を変えることは基本ないので、この年度はこのリストで、次年度の入札の際に見直します。

整理番号 1 1 『平成 2 9 年度 P P C 用紙及び上質紙購入に係る単価契約』

特になし

整理番号 1 2 『平成 2 9 年度 専門家派遣・相談等支援事業委託契約』

特になし

整理番号 1 3 『平成 2 9 年度 非正規雇用労働者待遇改善支援事業委託契約』

特になし

整理番号 1 4 『平成 2 9 年度 障害者就業・生活支援センター事業委託契約（紀南圏域）』

特になし

整理番号 1 5 『桑名公共職業安定所事務室賃貸者契約』

委員： 先方から値上げ交渉があったらどうするのか？

会計： 事前に情報はもらうようにしています。予算の関係で本省と相談する必要もあります。

委員： 古くなってくると当然値下げ交渉はあり得ると思うが、いつから借りているのか。

会計： 平成 2 1 年 1 2 月からです。

委員： 随意契約なので、その都度交渉しながら、決めていくので、交渉力が大切。

会計： わかりました。